

ピッツバーグサミットにおける議長歓迎挨拶

アメリカ合衆国大統領 Barack Obama

The President's Welcome Message for the Pittsburgh Summit

By Barack Obama, president, United States of America

From "The G20 Pittsburgh Summit 2009," published by the G20 Research Group and
Newsdesk Publications <<http://www.g20.utoronto.ca/newsdesk/pittsburgh.html>>

ミシェルと私は9月24、25日にこの素晴らしい都市ピッツバーグに世界中のリーダーたちを招くことを心待ちにしています。私たちは、このサミットを世界へ披露する場として、街を提供してくれたピッツバーグの人々とペンシルベニア州に感謝します。

このピッツバーグサミットは、世界的経済不況に立ち向かうために続けてきた取り組みと私たち人々のさらなる繁栄を維持していくための重要な機会です。共に、私たちが遂げてきた進歩を振り返り、さらに何かなされるべきかを見極め、そして安定した持続可能な経済発展のための基盤を築くために私たちに何ができるのかを話し合っていきます。ピッツバーグは、21世紀経済への変遷を遂げる中、どのように新たな職業や産業を生み出してきたのかという大胆な例でもあります。かつての鋼鉄の都市からグリーン技術、教育と研修、そして研究と開発といったハイテク革新の中心へと変化を遂げてきた都市として、ピッツバーグは私たちが課題を達成するために素晴らしい背景と力強い例を示してくれるでしょう。

私たちがどの程度国際経済の大惨事を避けてきたのかに気付くことは、大切なことです。1年前、私たちの経済は急落の最中にありました。第2次世界大恐慌を予測する経済学者もいました。経済を救うためには、早急なる措置が求められました。アメリカ合衆国では、私たちは労働者家族に早く資金が回るように歴史的な復興法（2009年アメリカ復興再投資法）を採択し、ピッツバーグとその周辺地域も含め全国に渡って、アメリカ人に働く場を提供し続けています。その場は、イーストペン工業のような現在ハイブリッドカーや21世紀の低燃費車のためのバッテリーを製造している第3世代のビジネス、会社も含まれます。中には、昨年廃業に追い込まれましたが、現在は失職した労働者を再雇用し、彼らに世界で最もエネルギー効率の良い窓を製造するといった新たな課題を与えているピッツバーグ市外にあるシリアスマテリアルズ生産工場があります。また、ピッツバーグのメディカルラボでは、科学者たちが、イラクやアフガニスタンの戦闘で負傷し

た兵士を含め世界中の人々を救うでしょう細胞再生の分野で、日々成果を上げています。

成長を活性化するために私たちが講じてきた対策は、また、世界のパートナーと共に連携し合ってきたものでもあります。G20を通して工業生産は安定してきているか、もしくは発展しています。国際貿易は拡大しています。金融市場における緊張は著しく和らいで来ていますし、私たちの金融機関は必要とされる資本を増やしています。

しかしながら、私たちの課題はまだ達成から程遠い所にあることを忘れてはなりません。人々がなお仕事を求めている時だけではなく。世界最大規模の経済のリーダーとして、私たちには、このような経済危機が二度と起こらないように交通規則を導入する一方で、持続的成長のために共に協力し合う責任があります。バブル経済とバブルの崩壊という悪循環の罠にはまらないようにするためには、私たちは過去の不均衡を避けながら持続可能な成長への方向性を定めていかなければなりません。それが前進するG20の議題の中核であり、ピッツバーグサミットが私たちの努力における重要且つ画期的な出来事に成り得るでしょう。

架け橋の都市として知られるこの場所で、私たちは真の21世紀経済へとページを捲りながら、世界的な復興への共通の関心を促進するためにここに共に集うことができます。

世界各国の友とパートナーと力を合わせることによって、アメリカ合衆国はピッツバーグで、そしてここを超えて、この取り組みをリードする手助けをする準備ができています。

Translated by Kaoruko Nitohbe